

【活動紹介Ver.2】

ORIST おおさかグリーンTECH

2025年4月
大阪産業技術研究所(ORIST)
森之宮センター 企画部

【活動概要】おおさかグリーンTECH

1. 活動骨子

今後は参加企業様のご意見を確認させていただきながら以下の活動を進めていく予定

- ①技術・市場関連情報の収集、交換及び提供
- ②本コンソーシアムの取組内容のプロモーション活動
- ③技術開発支援に関する情報の提供
- ④地方独立行政法人大阪産業技術研究所の各種事業と連携した活動
- ⑤その他、特定の分野を対象とした産学官金連携のためのワーキンググループ等の活動など、本コンソーシアム事業の目的実現のために必要な活動

2. 参加要件

- ①日本法人であること
- ②上記の活動骨子に賛同できること
- ③会費：入会費及び年会費ともなし

(*)参加企業：243社(2025年3月末現在)

**参加企業募集中！ 企業間ネットワーク作りに活かしていただければと思います。
一緒に活動を進めていきましょう。**

連絡先：大阪産業技術研究所(ORIST)森之宮センター 企画部 産学官連携コーディネーター
内村、和田、加藤 TEL:06-6963-8006 E-mail: event@orist.jp

【2023年度活動実績】おおさかグリーンTECH

第1回イベント概要

- ①開催日: 2023年10月31日 午後
 - ②場所: 大阪産業創造館
 - ③内容: ・展示会・18社出展
- テーマ: プラスチック

第2回イベント概要

- ①開催日: 2024年3月15日(金) 午後
 - ②場所: 大阪産業創造館
 - ③内容: 講演3件
- テーマ: 次世代高速通信とその実装材料の動向

おおさかグリーンTECH

ACCESS ORIST!

製造業よ、研究所を使いこなせ!

プラスチック技術編

1 講演イベントで
研究所の活用例を
聴く!

2 18社の企業展示で
研究開発の成果を
観る!

3 研究所に
実際に
相談してみる!

製造業なら、使わないともったいない大阪産業技術研究所
「聴く・観る・相談する」の3つのアクションで
研究所を自社の強い味方にしよう!

大阪産業技術研究所 (ORIST) は、製品の分析や検査などの技術相談から専門家との共同開発まで出来る研究施設です。
今まではその大阪産 製造技術研究所に活用して、自社の製造・技術開発に活用している企業が数多くあります。
自社の将来を担う新しい技術や、技術の相談ができる心強いパートナーを探しにぜひご来場ください。

10/31火

入場無料 完全事前申込制
13:00～17:00 (入退場自由)

〈会場: 大阪産業創造館 3F・4F〉

【対象】 ●材料開発に取り組んでいる企業 ●新技術を探している企業 ●製品の分析・測定をしたい企業
主催: 大阪産業創造館(公益財団法人大阪産業開発)・地方独立行政法人大阪産業技術研究所 後援: 株式会社池田泉州銀行

検索サイトで「サンソウカン」と入力してください [サンソウカン](#) [検索](#)

サンソウカンのホームページで イベントNo.41867で [検索](#) お申込はウェブサイトから
※お電話・メールでのお申込はできません。お申込はインターネットからお願いいたします。(正ユーザー登録・リユーザー登録は無料です)

産創館 大阪産業創造館(ORIST) 大阪市内東区南1-4-5 大阪産業創造館
TEL:06-6264-9011 / FAX:06-6264-9009 E-MAIL: open@orist.or.jp 受付時間: 10:00～17:00 (土日祝)
※産創館(Cosmos House)の受付時間: 1階(午前8:30～午後5:00)2階(午前9:00～午後5:00) 各受付時間
※産創館の受付時間: この日の受付時間(受付時間) イベント当日は受付時間外でも受付可能ですが受付時間外の場合は、受付可能かどうかは不明です。

地方独立行政法人
大阪産業技術研究所
ORIST

次世代高速通信とその実装材料の動向

参加費 無料

第2回おおさかグリーンTECH

Beyond 5G等の次世代高速通信分野への関心が高く、これを実現するための通信方式や通信装置等に係る研究開発が活発に展開されている。一方これらを製品化するためには、実装方式や実装構成部材、更にはその材料に求められる機能について良く理解することが欠かせない。
そこで本講演会では、本分野における規格や実装部材、材料に係る3人の専門家からお話しいただき、日本のものづくり企業の方への情報提供の機会とさせていただきます。

2024年3月15日(金)

13:30～17:00 (13:00～受付開始)

大阪産業創造館 6階会議室 E
大阪市中央区本町1丁目4-5

次世代通信規格と技術要件

NPOサーキットネットワーク
理事長 梶田 栄氏

光化学溶液コーティング技術を用いたフッ素樹脂表面改質

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
エレクトロニクス・製造領域 製造技術研究部門
リマニュファクチャリング研究グループ 北中佑樹氏

次世代高周波高速通信向け材料のトレンド

株式会社レゾナック 機能材料事業本部 上野雅義氏

01

02

03

【2024年度活動実績】おおさかグリーンTECH

第1回イベント概要

- ①開催日: 2024年9月6日 午後
 - ②場所: 大阪産業創造館
 - ③内容: 講演4件
- テーマ: バイオものづくり



【協力】 近畿経済産業局
【後援】 公益財団法人 大阪産業局
株式会社 池田泉州銀行
独立行政法人 製品評価技術基盤機構

参加
無料

BIO

バイオものづくり

第3回おおさかグリーンTECH

カーボンニュートラルやグリーン転換への移行において、バイオ技術を活用したもののづくりが重要な鍵を握ると位置づけられています。バイオ技術による生物材料の開発や微生物発酵プロセスの利用は、環境負荷の低減だけでなく、エネルギーや資源の持続可能な利用にも寄与することが期待されています。

高い付加価値を持つ製品から日常生活で広く使われる製品まで、幅広い領域での革新が期待されており、これらの製品は環境に優しいだけでなく、経済的にも利益をもたらす可能性を秘めています。企業による実用化の進展と公的研究機関による技術サポートが組み合わさることで、持続可能な社会の構築に向けた大きな一歩を踏み出すことができます。

2024年9月6日 (金)

13:30 ~ 17:00 (13:00 ~ 受付開始)

大阪産業創造館 4階 イベントホール

大阪市中央区本町1丁目4-5

プログラム

- 講演① 取組紹介 近畿経済産業局 地域経済部 バイオ・医療機器技術振興課
- 講演② 成形製膜から磨き続けた技術が可能にするバイオプラスチック製品への参入 多田プラスチック工業株式会社 取締役 前田 史氏
- 講演③ 離糖化技術を利用した新規天然食品原料の開発について 地方独立行政法人 京都府産業技術研究所 理事 プロジェクト推進室長 山本 佳宏氏
- 講演④ おおさかグリーンTECH紹介と大阪技術研によるバイオ産業分野の支援事例 地方独立行政法人 大阪産業技術研究所 森之宮センター 研究管理課 藤岡 基博氏
- 講演⑤ 酒粕発酵機能性素材の開発と発酵を用いたタンパク質大量生産システム 大関株式会社 総合研究所 所長 幸田 明生氏
- 講演⑥ 明日からはじめられるNBRC提供機を使用したバイオものづくり 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 バイオテクノロジセンター 生物資源利用促進課専門官 山口 薫氏
- 【事例紹介】 具農産からの「バイオものづくり」への挑戦 佐々木化学薬品株式会社 執行役員 高田 慎一氏

第2回イベント概要

- ①開催日: 2025年3月5日 (水) 午後
 - ②場所: 大阪産業創造館
 - ③内容: 講演4件
- テーマ: サーキュラーエコノミー

地方独立行政法人
大阪産業技術研究所 森之宮センター
ORIST

第4回 おおさかグリーンTECH サーキュラー エコノミー

令和7年3月5日 (水) 13:30~17:05

私たちの未来を守るため、サーキュラーエコノミーの重要性について学びませんか？本講演会では、資源の効率的な利用と廃棄物削減を目指す循環型経済の概念をビジネスの視点から探求します。各界の専門家やスタートアップによる、実際の事例などを交えながら、サーキュラーエコノミーの可能性と実践方法について分かりやすく解説します。

この機会に、環境に優しい未来を共に考え、行動する一歩を踏み出しましょう。皆様のご参加を心よりお待ちしております！

場所 大阪産業創造館 4階 イベントホール
(大阪市中央区本町1丁目4-5)

参加費 無料

申込締切 令和7年2月28日 (金)

申込方法 二次元コードまたはホームページにて <https://orist.jp/>

- プログラム
- ①サーキュラーエコノミーに係る国の考え方と施策 経済産業省 近畿経済産業局
 - ②サーキュラーエコノミーは、世界共通のビジネス戦略 (一社)サステナブル経営推進機構
 - ③自動車部品メーカーにおけるサーキュラーエコノミー実現に向けた取り組み (株)デンソー
 - ④大阪イノベーションハブ(OIH)からの発表 企業事例紹介
・OIHの取組紹介
・スタートアップ 企業事例紹介 「サーキュラーエコノミーへ向けた取組について」
 - ⑤おおさかグリーンTECH紹介と大阪技術研による支援事例 (地独)大阪産業技術研究所

講演会終了後、17:10~交流会を開催！【参加費】 2,000円 (当日現金払い)
交流会参加ご希望の方は、講演会申込の際に参加へチェックをお願いいたします。

※交流会申込み後、キャンセルされる場合は3月5日(月)までにご連絡をお願いいたします。
その後のキャンセル、当日参加されなかった場合等は後日ご請求申し上げますのでご了承ください。

【参考資料】

ORIST おおさかグリーンTECH

【おおさかグリーンTECH】

おおさかグリーンナノコンソーシアムのリニューアル

1. 経緯

- ①ナノテクノロジーの活用によるイノベーションを目的とした「都市エリア産学官連携促進事業（2007～2009年）」の後、2010年より「**おおさかグリーンナノコンソーシアム**」として**10年**以上にわたり活動を行ってきた。
- ②この間、産学官に加え金融機関との連携も重視し、産学官金による事業化支援体制を構築してきた。
- ③ナノテクノロジーが様々な分野での連携成果を上げ、基盤技術となる中、もう一つの柱である**グリーン分野の重要性**が増してきた。更なる連携やオープンイノベーションが必要とされながらも、2020年からのコロナ禍では交流機会の減少という問題にも直面した。

2. 「おおさかグリーンTECH」として活動

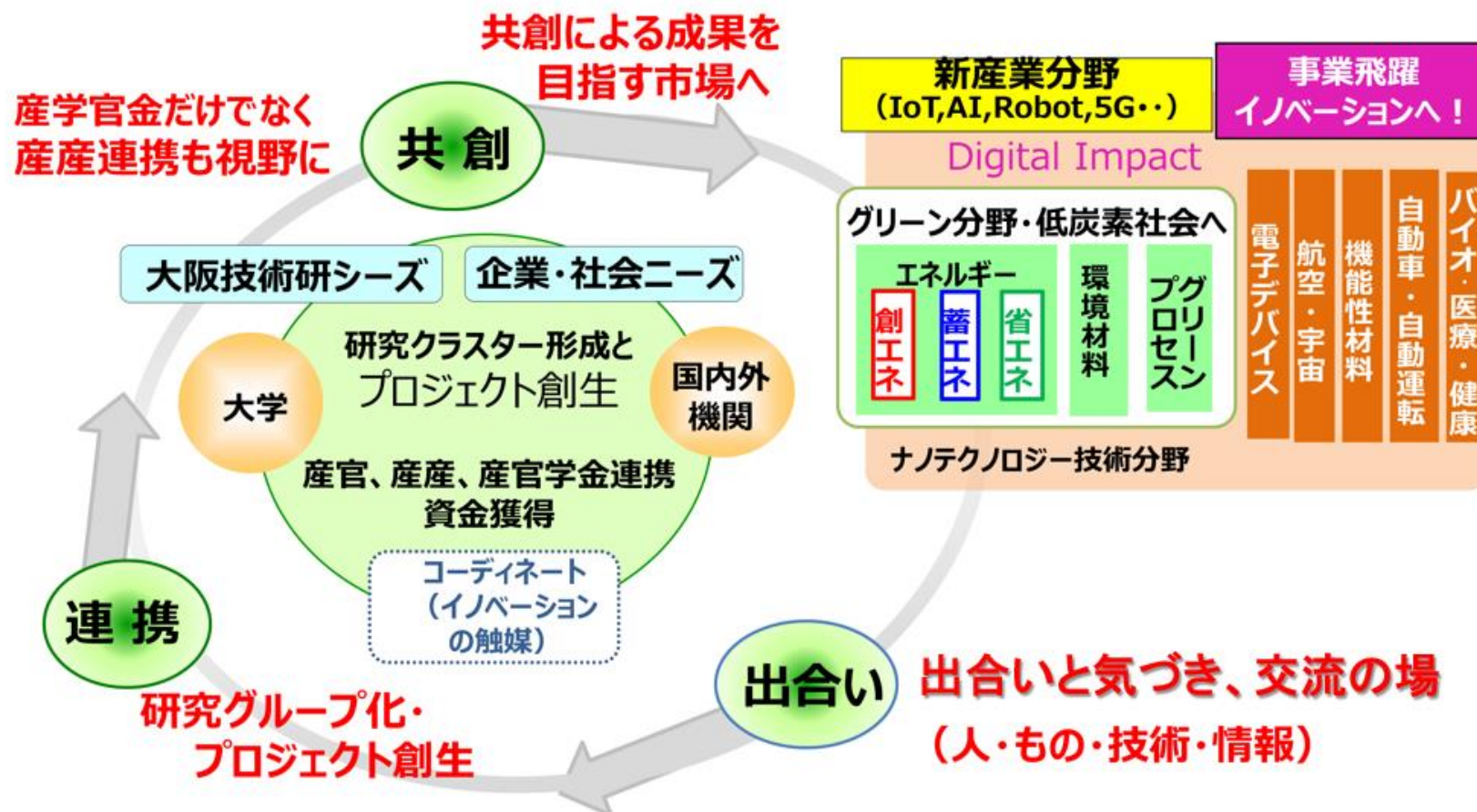
グリーン分野の重要性顕在化と交流活性化を目的に、当該コンソーシアムをリニューアルし、**2023年度より「おおさかグリーンTECH」**と改称して活動している。

【活動実績】おおさかグリーンナノコンソーシアム

おおさかグリーンナノコンソーシアム事業

～単なる交流にとどまらず、プロジェクト創生の仕組みをつくる～

企業にイノベーションと成長を！



参考文献 2 大阪技術研 おおさかグリーンナノコンソーシアム パンフレット

【活動実績】おおさかグリーンナノコンソーシアム

【講演会/展示会 開催】

“出会いと気づき”の場提供

グリーンナノフォーラム

2019年度まで毎年度2回開催



コロナ禍：イベント開催制限への対応

第20回
2020.9.9
Web配信



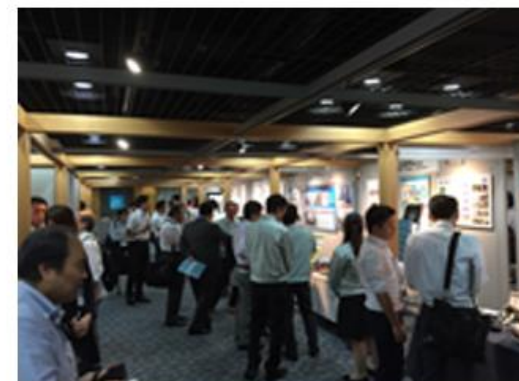
第21回
2021.9.3
リアル会場+Web配信

第22回
2022.3.3
Web配信

過去の開催の様子



●企業会員による事業・技術紹介



○講演企業、コンソーシアム企業、
研究員による併設展示

【活動実績】おおさかグリーンナノコンソーシアム

1. 講演会開催実績(グリーンナノフォーラム)

・2010年10月～2023年3月までに、23回開催

2. 講演会企画概要

(1)産学官Top person からの直接メッセージ(講演)(敬称略)

- ・産…日本メトロン、日東、積水、コスメディー、産業タイムス社、トヨタ、東洋紡、リコー、旭化成 & 学 吉野彰(ノーベル賞)、日本総研 石川、その他
- ・学…伊藤正、辰巳砂昌弘、松村道雄、平尾一之、谷岡明彦、大嶋光昭、石川正司、山口栄一、柳田敏雄、相澤益男、明石満、関谷毅、横井秀俊、土佐尚子、辰巳砂昌弘、藤原康文、その他
- ・官…小林近畿経済産業局長、次世代産業課長、産業技術総合研究所、JAXA、HyTRec
- ・金…池田泉州前川常務

(2)一般講演:大阪技術研技術紹介、企業会員による事業・技術紹介

- ・奥野製薬 ・シミズ ・AMC ・エマオス京都 ・貴和化学薬品 ・大研化学 ・恵和 ・吉川化成
- ・堺化学 ・コムラテック ・魁 ・電子技研 ・積水成型 ・JFE テクノリサーチ ・旭化成 ・日本総研

3. 展示会:併設展示

- ・イオックス ・合同インキ ・堺化学 ・魁半導体 ・荒川化学 ・富士電波 ・アイセル ・テクノベル
- ・原子燃料工業 ・奥野製薬 ・貴和化学薬品 ・新日本理化 ・アイセル ・富士端子 ・奥野製薬
- ・合同インキ ・友電舎 ・宮川化成 ・尾池工業 ・安達新産業 ・吉川化成 ・布施真空 ・AMC
- ・住友精化 ・太洋工業所 ・シミズ ・グエラテクノロジー ・東洋紡 ・東洋クロス ・新日本テック
- ・多木化学 ・オイケム ・JFEテクノリサーチ ・住友精化 ・マイクロバイオファクトリー ・大研化学
- ・長岡産業 ・池田泉州銀行 ・電子技研 ・池田泉州銀行
- ・国際連携を視野にフラウンホーファーIPA の特別講演(2回)。協力に関する協定締結